



滋賀県感染症発生動向調査 感染症月報

2022年8月

滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- (1) 薬剤耐性菌感染症では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が先月よりも多く報告されています。
- (2) 性感染症では、尖圭コンジローマが先月よりも多く報告されています。

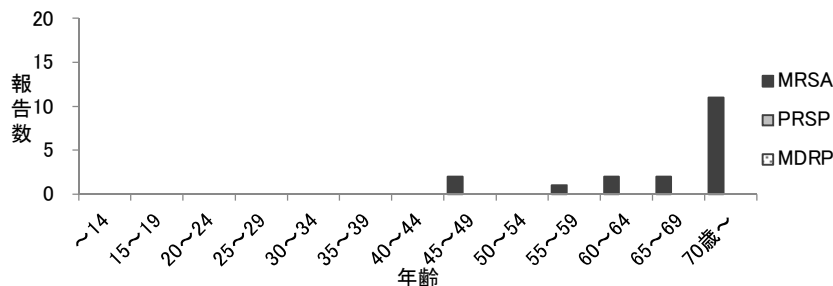
2. 薬剤耐性菌感染症(定点医療機関；7医療機関)

滋賀県が指定した定点医療機関(指定届出機関)から報告される感染症(定点把握対象感染症)のうち、薬剤耐性菌感染症3疾病の患者数は、月を調査単位として基幹定点7機関(およそ患者を300人以上収容できる施設)から報告いただいています。

- (1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月) 「-」;「0」報告

疾病名	保健所別							滋賀県		全国
	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	総数	先月比	総数
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症	3.00	2.00	-	4.00	2.00	4.00	3.00	2.57	↑	2.61
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.11
薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03

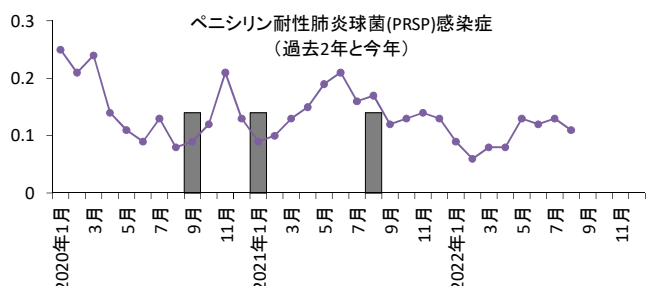
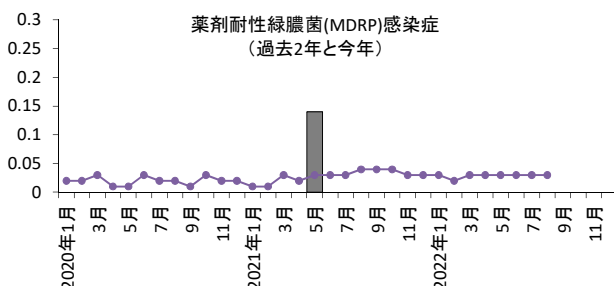
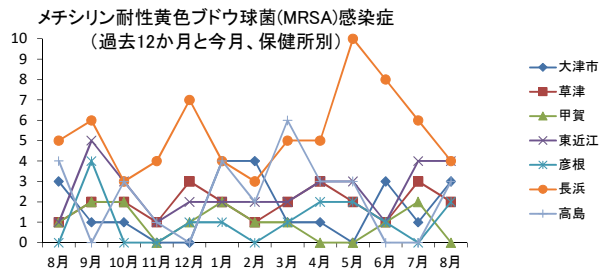
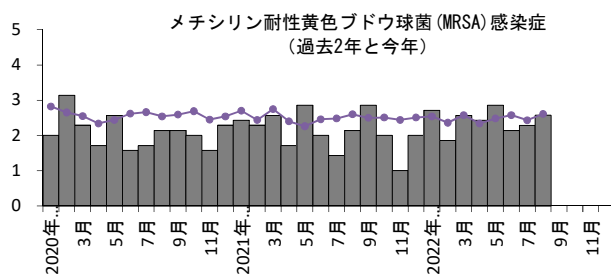
- (2) 年齢階級別の報告数(今月)



- (3) 定点あたり報告数の推移

縦軸：定点あたり報告数

● 全国 ■ 滋賀県



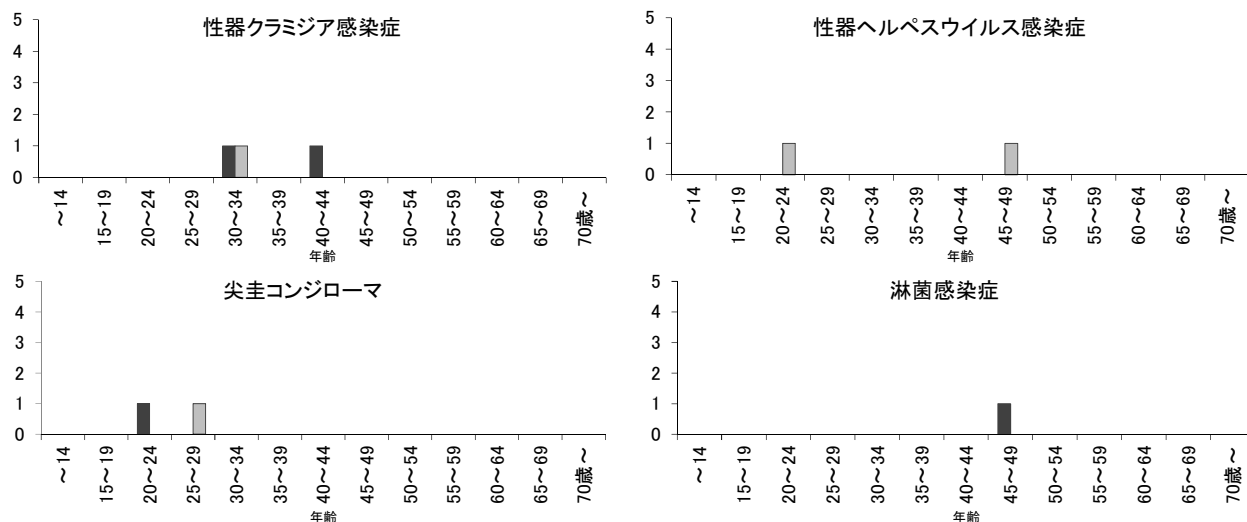
3. 感染症(定点医療機関；11 医療機関)

定点把握対象感染症うち、性感染症4 疾病は、月を調査単位として性感染症定点11 機関(産科婦科系4 機関および泌尿器科若しくは皮膚科7 機関)から報告いただいています。

(1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月) 「-」;「0 報告」

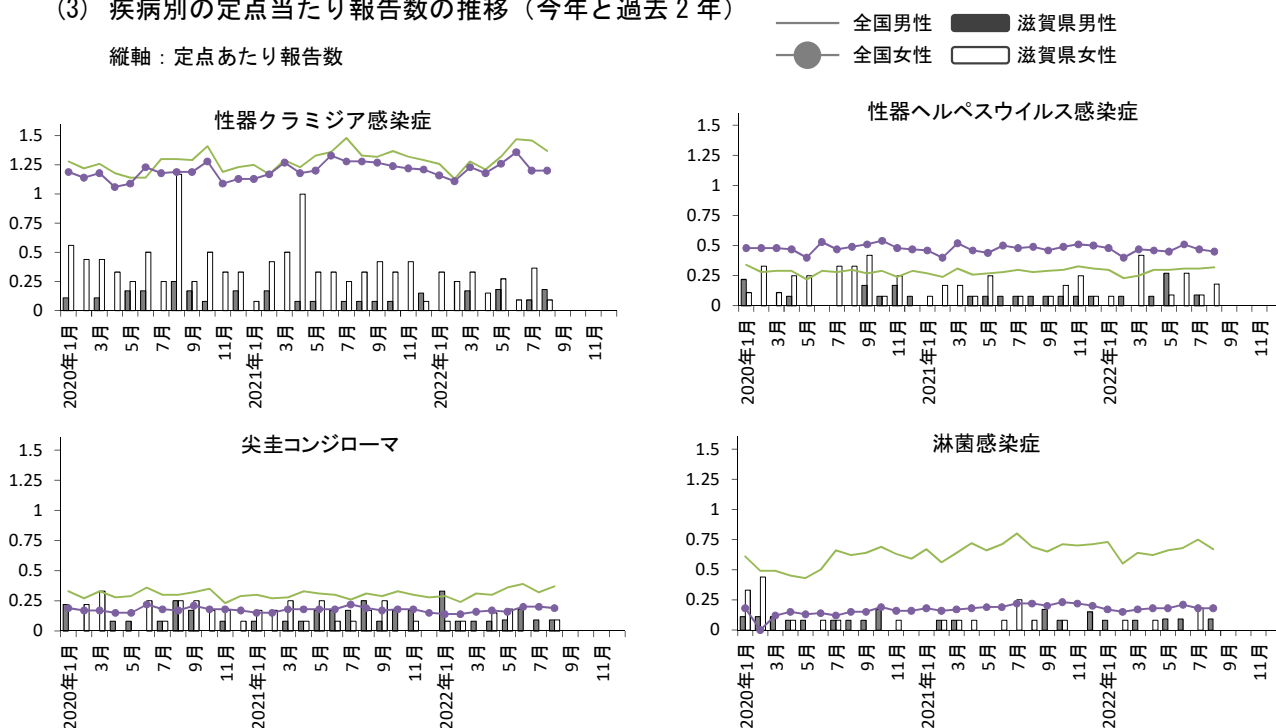
疾病名		保健所別							滋賀県			全国	
		大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	性別	総数	先月比	性別	総数
性器クラミジア感染症	男性	0.33	-	-	0.50	-	-	-	0.18	0.27	↓	1.37	2.57
	女性	-	-	-	0.50	-	-	-	0.09			1.20	
性器ヘルペスウイルス感染症	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	0.18	→	0.32	0.77
	女性	0.67	-	-	-	-	-	-	0.18			0.45	
尖圭コンジローマ	男性	-	-	-	0.50	-	-	-	0.09	0.18	↑	0.37	0.56
	女性	0.33	-	-	-	-	-	-	0.09			0.19	
淋菌感染症	男性	-	-	1.00	-	-	-	-	0.09	0.09	↓	0.67	0.85
	女性	-	-	-	-	-	-	-	-			0.18	

(2) 疾病別、年齢階級別の報告数(今月) 縦軸：報告数



(3) 疾病別の定点あたり報告数の推移(今年と過去2年)

縦軸：定点あたり報告数



4. ウイルス検出情報

五類定点把握対象感染症の病原体情報収集のため、感染症発生動向調査における病原体定点（14 医療機関）より検体を収取し、病原体の分離や遺伝子検査を実施しています。

検体は月 1 回 第 4 水曜日、インフルエンザ流行期は月 2 回 第 2・4 水曜日に回収しています。

採取月別・疾患別ウイルス検出数（2022 年 9 月 2 日現在）

疾病-ウイルス	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
感染性胃腸炎	2	1				7	2	12
アデノウイルス2型	1							1
アデノウイルス41型						3	2	5
ノロウイルスGⅡ.4	1					2		3
サポウイルス		1				1		2
ヒトボカウイルス						1		1
無菌性髄膜炎						1		1
RSウイルス(A)						1		1
上気道炎	2	1		1	2	1	2	9
アデノウイルス2型		1						1
ライノウイルス					1		2	3
ヒトヘルペスウイルス6型				1		1		2
ヒトヘルペスウイルス7型	1							1
ヒトボカウイルス	1				1			2
下気道炎					1		3	4
ライノウイルス					1		3	4
合計	4	2		1	3	9	7	26

※検出数は検体提供患者数で計上、同一患者検体から複数のウイルスが検出された場合は、それぞれのウイルスで計上